

## 情報公開文書

2007年6月から2011年1月の間に、京都大学医学部附属病院放射線部において、膵臓 perfusion CT が施行された患者さんへ

### 1) 研究名

コンピュータシミュレーションを用いた膵臓 perfusion imaging 撮影パラメータの最適化

### 2) 研究の目的・意義

(目的) コンピュータシミュレーションを用いて膵臓 perfusion imaging 用画像のパラメータ最適化について検討することにあります。

(意義) 各種の解析アルゴリズムで最低限必要となる元 CT 画像の画質を明らかにすることができます。また解析に必要な画質が明らかになることにより、CT における放射線被ばくの最適化が図れます。現在の医療において、CT 検査は必須のものであるが、より安全に perfusion imaging が施行できれば、形態情報のみならず機能情報を提供でき、診断・治療・効果判定の精度向上が見込めます。

### 3) 研究の方法

以下の4つの研究で収集された情報を使用します。

- ・重症急性膵炎の予後予測における Perfusion CT および MRI の比較 (承認番号: C146)
- ・Perfusion CT における膵腫瘍の血流評価 (承認番号: C270)
- ・急性膵炎重症度評価における perfusion CT の有用性に関する多施設研究 (承認番号: C289)
- ・Perfusion CT を用いた重症急性膵炎予後予測方法の確立、多施設前向きコホート研究 (承認番号: C309)

画像データ等の診療情報については個人が特定できない状態で取り出し、厳重に保管した上で解析を行います。

### 4) 研究実施期間

2015年8月4日から2023年3月31日

### 5) 研究に関するお知らせ

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、承認された後、研究機関の長の許可を受けた上で実施されます。

個人情報保護、および研究の実施に支障のない範囲で計画書を閲覧できます。資料の入手・閲覧を希望される場合には、以下の「研究に関する問い合わせ先」まで、郵送・FAX・E-mail のいずれかの方法でご連絡をお願いします。

研究対象とならないことを希望される際にも、同様に「研究に関する問い合わせ先」までご連絡をお願いします。なお、拒否された場合は検査結果が研究に用いられることはなく、拒否されたことにより不利益を被ることはありません。ご連絡の際、ご氏名、京都大学医学部附属病院での診察券番号、本研究名称をお伝え下さい。

#### 6) 研究成果の公表

本研究の結果は、今後専門の学会や学術雑誌に発表される可能性があります。患者さんのプライバシーは尊重され、個人が同定できるような形での発表や、個人情報（氏名など）が外部に公表されることは一切ありません。（個人情報管理責任者：杉本直三）

#### 7) 研究資金・利益相反

この研究は、運営費交付金により実施します。特定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査・管理しています。

#### 8) 研究機関および責任者

杉本直三

京都大学医学研究科人間健康科学系専攻検査技術科学コース情報理工医療学講座先進医療機器開発学分野 (tel) 075-751-4993

#### 9) 研究に関する問い合わせ先

京都大学医学部附属病院放射線部 小泉幸司 (tel) 075-751-3523

京都大学医学部附属病院 相談支援センター (Tel) 075-751-4748

(E-mail) [ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)

改訂履歴

v2.0 2020/7/22 改訂